

## IMPS20 回特別企画

### 「パネル討論：映像メディア処理のこれから」

オーガナイザ：苗村 健（東京大学）

パネリスト： 児玉 和也（国立情報学研究所）、山崎 俊彦（東京大学）、  
福嶋 慶繁（名古屋工業大学）、小野峻佑（東京工業大学）

1969年にPCS（Picture Coding Symposium）が始まり，国内でも1986年から画像符号化シンポジウム（PCSJ）が開催されてきました。テレビジョン学会が映像情報メディア学会に改称した1996年からは，画像符号化に留まらない広い領域をカバーする映像メディア処理シンポジウム（IMPS）が姉妹シンポジウムとして発足し，それ以来，PCSJとIMPSの共同開催という体制で，20回目を迎えました。この20回の中に，撮像デバイスや処理アルゴリズムが大きく進化し，スマートフォンを始めとした撮像機器の普及が映像メディアによる社会の変革をもたらし，3次元映像やバーチャリアリティなどへの応用や，ネット上に展開されたビッグデータを対象としたセキュアで賢い処理技術などにさらなる期待が高まっています。

そこで今回，映像メディア処理研究を牽引されている中堅・若手の研究者の方々を交えて，これまでを振り返るとともに，今後の方向性や夢を語るパネル討論を企画いたします。

## オーガナイザ :

なえむら たけし  
苗村 健

東京大学



苗村 健 (東京大学 教授)

1992 東大・工・電子工卒. 1997 同大学院工学系研究科電子工学専攻博士課程修了. 米国スタンフォード大学客員助教授 (日本学術振興会海外特別研究員) を経て, 2002 年, 東京大学大学院情報学環 助教授. 2013 同情報学環 教授, 現在に至る. メディア+コンテンツ, 実写に基づく映像合成, 複合現実感, 実世界指向情報環境, アート&エンタテインメントなどの研究に従事. 博士(工学).

## パネリスト :

こだま かずや  
児玉 和也

国立情報学研究所



1994 東大・工・電気工卒. 1999 同大学大学院工学系研究科博士課程修了(電子情報工学専攻). 博士(工学). 1998~1999 日本学術振興会特別研究員(DC2). 文部省学術情報センター研究開発部助手などを経て, 現在, 情報・システム研究機構国立情報学研究所准教授. 画像処理とくに3次元画像情報の取得, 生成, 復元, 圧縮手法の研究に従事. 1997 SPIE Visual Communications and Image Processing Best Student Paper Award. 1998 電子情報通信学会論文賞. 2012 映像情報メディア学会丹羽高柳賞論文賞. IMPS2005, IMPS2007 各フロンティア賞, PCSJ2012 優秀論文賞.

やまざき としひこ  
山崎 俊彦

東京大学

1999 東京大学工学部電子工学科卒業. 2004 同大学工学系研究科電子工学専攻修了. 博士(工学). 現在, 同大学情報理工学系研究科電子情報学専攻准教授. ビッグ・マルチメディア・データ処理を中心として, 物体認識, パターン認識, 機械学習, 3次元映像処理などに従事.



ふくしま のりしげ  
福嶋 慶繁

名古屋工業大学

2004 年名古屋大学工学部電気電子情報工学科卒業, 2006 年同大学大学院工学研究科電子情報システム専攻博士課程前期課程修了, 2009 年同大学大学院工学研究科電子情報システム専攻博士課程後期課程修了. 博士(工学). 同年, 名古屋工業大学大学院工学研究科・助教, 2015 年より, 同大学大学院工学研究科・准教授. 主に画像処理, 3次元映像処理, 並列処理の研究に従事. 電子情報通信学会, 情報処理学会, IEEE 各会員. 電子情報通信学会通信方式研究会専門委員会委員. 情報処理学会コンピュータビジョンとイメージメディア研究会運営委員.



おの しゅんすけ  
小野 峻佑

東京工業大学

2010 東工大・工・情報工卒. 2014 同大学 大学院理工学研究科博士課程修了(集積システム専攻). 博士(工学). 2012~2014 日本学術振興会特別研究員(DC1). 現在, 東工大 像情報工学研究所 助教. 主として画像処理, 信号処理, 数値最適化の研究に従事. 電子情報通信学会信号処理研究専門委員会委員. 電子情報通信学会学術奨励賞(2013), 電子情報通信学会論文賞(2014), IEEE SPS Japan Chapter Outstanding Student Journal Paper Award (2014), 丹羽保次郎記念論文賞(2015) 各受賞.

